

「令和6年能登半島地震」から早4カ月。姉妹都市「石川県能登町」では、現在も復旧・復興に向けて一歩ずつ歩みを進めています。今月号でも先月号に引き続き、市内で広がる支援の輪を紹介します。

JAこばやしが能登町への義援金を取りまとめて寄付

3月21日、JAこばやしの寺師幸則組合長（現JAみやざき・こばやし地区本部長理事）から市長に、能登町への義援金約36万円の目録が手渡されました。

義援金は、JA役員からの寄付やJAの各支所に設置した募金箱に寄せられた寄付をあわせたもの。

寄せられた義援金は、市を通じて能登町に送られます。

JAこばやしは、これまで市と合同で支援物資を送送するなど支援をされています。



野尻町区長会が自治会加入者からの義援金を取りまとめて寄付

3月26日、野尻町区長会から市長に、能登町への義援金約116万円の目録が手渡されました。

義援金は、被災地を支援しようとする野尻町区長会が独自に野尻地区の自治会加入者からの寄付を取りまとめたもの。

旧野尻町と能登町（旧能都町）との絆は平成7年の姉妹都市提携までさかのぼり、そのつながりの深さから、多くの義援金が寄せられました。

寄せられた義援金は、市を通じて能登町に送られます。



「能登の塩」を使ったポップコーン売上の一部を被災地へ寄付

能登町とのコラボ商品として、小林まちづくり株式会社、能登町の海洋深層水から作られた「能登の塩」を使用した「塩みるくキャラメルポップコーン」を販売中です。

原料の「能登の塩」が入荷未定のため、在庫限りの数量限定での販売となります。

売上の一部は小林市観光推進協議会を通じて被災地に寄付されます。

■販売場所／小林まちづくり株式会社 観光案内所出の山淡水魚水族館 パレスホテル小林、まちなか松栄、ゆくばるのじり



小林商工会議所・すき商工会・野尻町商工会と合同で支援物資発送

市では各経済団体などとも合同で、被災地で必要とされるさまざまな支援物資を送って支援しています。

能登町への聞き取りを行ったうえで、これまで飲料水やブルーシート、日用品や衣類などを発送してきました。

3月28日には小林商工会議所、すき商工会、野尻町商工会と合同で、第5弾となる支援物資を送送。

今回は、飲料水や紙おむつ等の介護用品などを被災地へ届けました。

